

令和4年度
「学力向上のワンポイントアップを図る具体的取組」

沼田西中学校 学力向上委員会

分類	ワンポイントアップのための具体的取組
授業を通じた学力向上（校内研修）	<p>【自ら学ぶ】のワンポイントアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「めあての提示」→先の見通しをもたせるだけではなく、興味関心を高めるめあての工夫 ・「家庭学習との関連」→本時の復習だけではなく、次時に繋がる課題の提示 <hr/> <p>【考えを広げ深める】のワンポイントアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自己の考えをもたせる」→一般的な課題を設定するだけではなく、生徒が解きたくない解く必要性を感じる課題の工夫と個に応じた支援 ・「考えを広げ深める」→西中授業のスタンダードに沿って西中スタイルを活用するだけではなく、課題解決に効果的なシンキングツールやタブレットを活用する <hr/> <p>【表現できる】のワンポイントアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学習過程の繋がり」→単に学習過程として表現する場面を設定するだけではなく、十分に自己の考えを広げ深めさせることで表現しようとする意欲や表現する内容の質を上げる ・「表現方法の工夫」→口頭による発表だけではなく、めあてに沿って課題解決に適した表現方法を工夫する
授業以外の時間を通じた学力向上	<p>【学校の隙間時間活用】のワンポイントアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「朝読書の充実」→朝読書の時間だから読書するだけではなく、図書室活用を促進し読みたい本を読む朝読書にしていく ・「休み時間に気軽に質問」→「いつでも質問に来ていいよ」と声を掛けるだけではなく、可能な範囲で授業終了後に5分間、教室に残り質問しやすい環境づくりをする ・「放課後学習の充実」→放課後学習の時間にプリントをやって終わりではなく、出来なかった問題を家庭学習でやり直し、分からなかったら先生に質問する、という学びのサイクルを確立する <hr/> <p>【家庭学習充実】のワンポイントアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「授業との関連」→本時の復習だけではなく、次時に繋がる課題の提示 ・「家庭学習の手引き」→機械的に番号を選ばせるのではなく、自分にとって真に必要な学習内容を選ばせる、そのための手引きの見直し ・「家庭学習応援プロジェクト」→一度入れたプリントをそのままにせず、生徒の活用状況や学習内容の理解度等を考慮してプリントの充実を図る、また、プリントを入れる棚が増えたので有効活用を図る ・「サマー（ウインター）スクール」→夏休みの宿題の消化だけではなく、苦手分野克服に繋がる実施方法を工夫する
な学する力道向徳上教の育土の台推と進	<p>【特別の教科道徳】のワンポイントアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「授業構想シート」→まずは授業構想シート集の活用を図り、更に実践をする中で改善点を朱書き等をして授業改善を推進する ・「手立ての共有」→めあてとする価値に迫るために効果的な手立て（シンキングツール）を自分だけで活用するだけではなく、広く学校全体で共有できるようにする ・「他教科でも活用」→上記の効果的な手立てを道徳科だけではなく、他教科でも効果的な場面で活用していく